



自動車のプラチナ 需要の急増

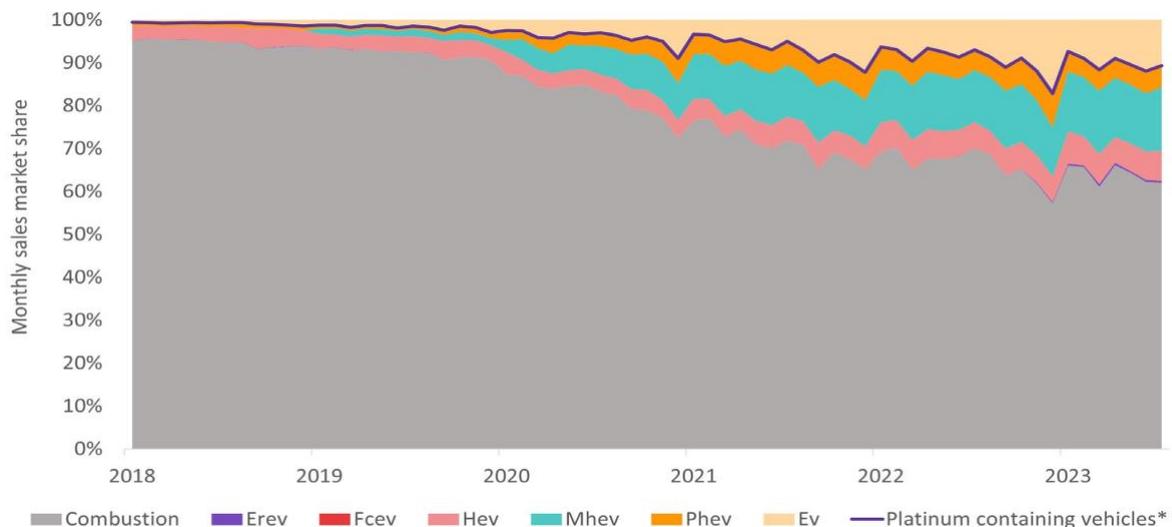
今年の自動車のプラチナ
需要は、2017年来の最高に

2023年はプラチナの供給が100万オンス（30.6トン）以上も不足すると予測されている。不足幅が拡大する主因は、供給は増えない中で工業のプラチナ需要が過去最高になるだけでなく、自動車のプラチナ需要も伸びていることにある。自動車のプラチナ需要は2017年以来の最高となる102.1トン、昨年の13%増しとなる予測だ。

自動車のプラチナ需要が増えているのは、今年パラジウムの代わりに使われるプラチナが19.1トンと増え、さらに触媒装置に使われるプラチナの量そのものも増える傾向にあるからだが、2023年第2四半期の自動車生産が

予想以上に回復したことも見逃せない。これは半導体不足の問題、そしてコロナ禍とロシアのウクライナ侵攻で切断されたサプライチェーンの問題がともに大きく解消されたからだ。

第2四半期の間、普通乗用車生産は前年比で14%、大型車は18%増えた。マクロ経済レベルではまだ問題もあり、生活費も上昇しているが、人々の新車に対する需要は強く、供給を上回って生産を後押ししている。



欧州で販売されている自動車の約9割は排気後処理システムにプラチナを含む。
資料: ブルームバーグ、WPICリサーチ

地域毎の状況

北米の第2四半期の自動車生産は前年比で15%伸び、プラチナ需要も大幅に増えた。パラジウムとの代替が増え、厳しくなる排ガス規制に対応するためにハイブリッド車の需要が伸び、自動車触媒に使われるプラチナの量が増えたことが背景だ。

前年比で11%増えた欧州の自動車のプラチナ需要を支えたのは、やはり前年比で11%増となった普通乗用車生産。欧州はバッテリー電気自動車の普及率が非常に高い地域の一つだが、それでも販売される自動車の90%以上の触媒装置にはプラチナが使われている。

中国では、第2四半期の自動車のプラチナ需要が60%も増えている。これは生産が64%も回復した大型車と一般道を走行しない車に対する「国Ⅳ」排ガス規制が施行されたことが大きい。一方で普通乗用車生産も17%伸びた。

また、2023年7月1日に「国Ⅵb」排ガス規制が全面的に施行されたこともプラチナ需要に大きく貢献した。一部では2024年に実施を先延ばしにする動きもあったこれらの排ガス規制によって、規制値に達しないトラックやバスは生産、輸入、販売全てが禁止された。中国でもパラジウムに代わってプラチナが排気後処理システムに使われるようになったこともプラチナの需要を支えた。

日本ではガソリン、ディーゼルともに普通乗用車生産が、半導体不足に悩まされた2022年よりも20%増えたが、大型車生産の伸びは6%にとどまった。他の地域同様に自動車生産の回復が、前年比29%というプラチナ需要の増加の背景となった。

その他の地域の自動車生産も前年比で11%増え、プラチナ需要を押し上げた。

Contacts:

Brendan Clifford, Institutional Distribution,
bclifford@platinuminvestment.com

Edward Sterck, Research, esterck@platinuminvestment.com

Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com

WPIC Japan Japan@platinuminvestment.com

Ziyang ZENG (Sophia), CFA

APAC Lead, Product Partnership, szeng@platinuminvestment.com



免責条項: © 2023 World Platinum Investment Council Limited. All rights reserved. ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの名称、ロゴ、及び略称WPICは、World Platinum Investment Council Limitedの登録商標となる。当出版物のいかなる部分も、出版者の許可なく、いかなる手段にて複製、送付されてはならない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルはいかなる規制機関からも投資アドバイスを行うことを承認されていない。当出版物は、有価証券あるいは金融商品の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。掲載写真は例示を目的としてのみ使われている。さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイト参照: <http://www.platinuminvestment.com>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。